

2002年  
2月 No.232

SINCE 1977

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5  
長野市ボランティアセンター内  
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513  
http://www.vnetnagano.or.jp  
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp



# ボランティア かわらばん

編集発行 ながのボランティアかわらばん編集委員会

## これが必要だ！

## 資金助成・情報提供・ネットワーク

長野市ボランティアセンターでは、ボランティア・市民活動への参加を促進するために、企業、団体の協働の力をもとに活動を支援するネットワークシステムについて、研究している。そこで、長野市内のボランティアグループ・市民団体を対象に、活動の実態を把握し、今後の支援策を検討するためアンケート調査を実施しました。

今回のアンケートは、長野市ボランティアセンターで把握しているボランティアグループ及び団体約640に調査用紙を送付し、約190から、貴重な意見をいただいた。

私たちは困っています。

活動していて困っていることを聞いたところ、図1から一番多かったのが、「活動資金が不足している」次に、「メンバーが増えない」「活動場所の確保が難しい」と続いている。以外にも「特にない」と回答したグループが多いことに驚かされる。

その他と回答したグループについてみると、大きく①メンバーに関する事、②お金に関する事、③場所に関する事の3つに分けることができる。特に、メンバーについては、「高齢化してきている」、「若い人の参加が少ない」という意見が

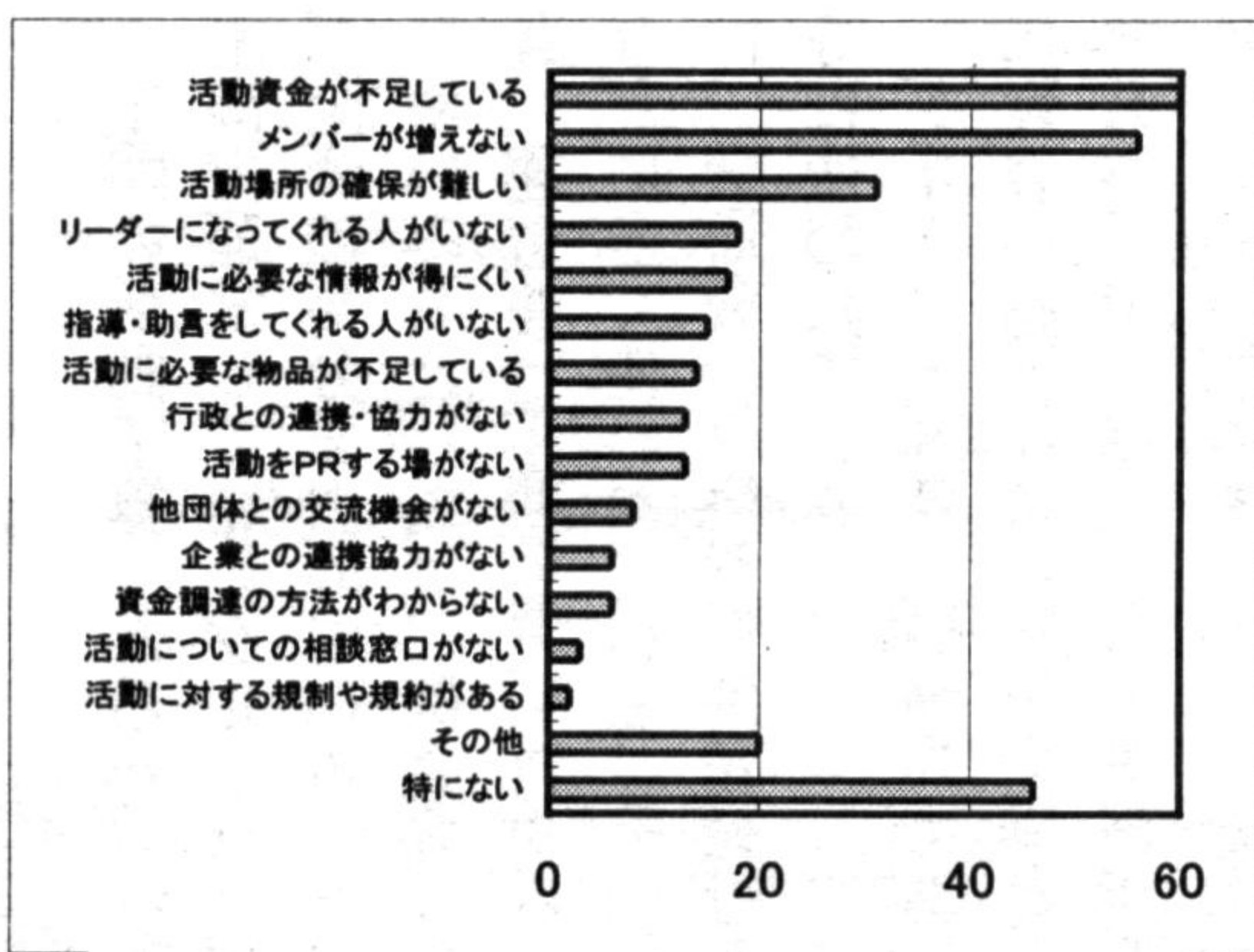
目立っている。

その他に、会を発足したばかりのグループは、「いまい何をしていかまともまらない」と困っていたり、匿名性を重んじるグループは「十分な宣伝、広報がしづらい」といったように、グループによって抱えている悩みがある。

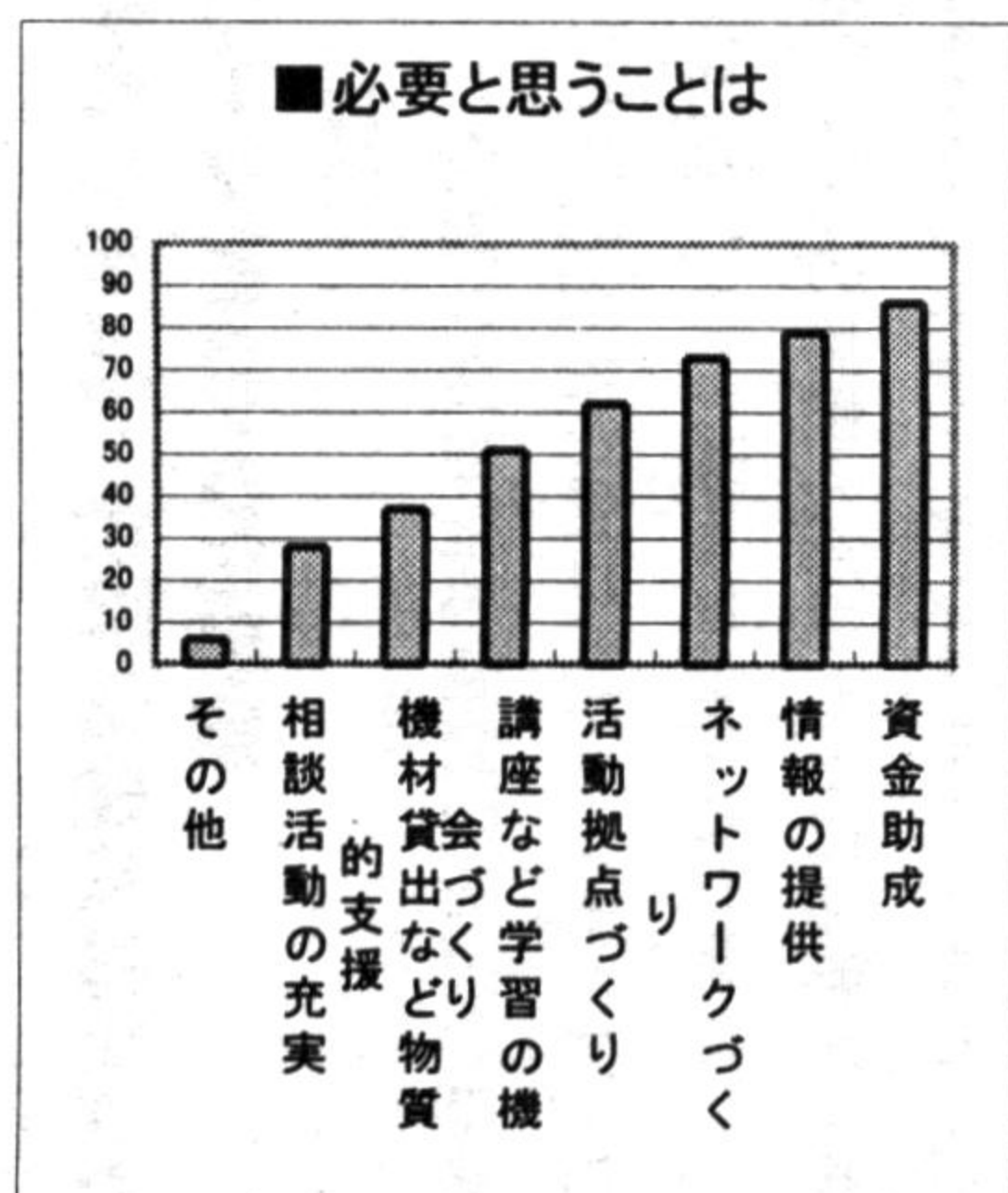
必要と思うことは、資金助成

長野市のボランティア・市民活動を推進するために必要と思うことは、やはり資金助成が多く、続いて「情報の提供」「ネットワークづくり」「活動拠点づくり」という回答が多かった。

少数意見として、「長続きさせる工夫」、「めんどくさくない手続き」や「無料で貸してもらえ場所」等があがっていた。



■ボランティアグループが困っていること



■必要と思うことは

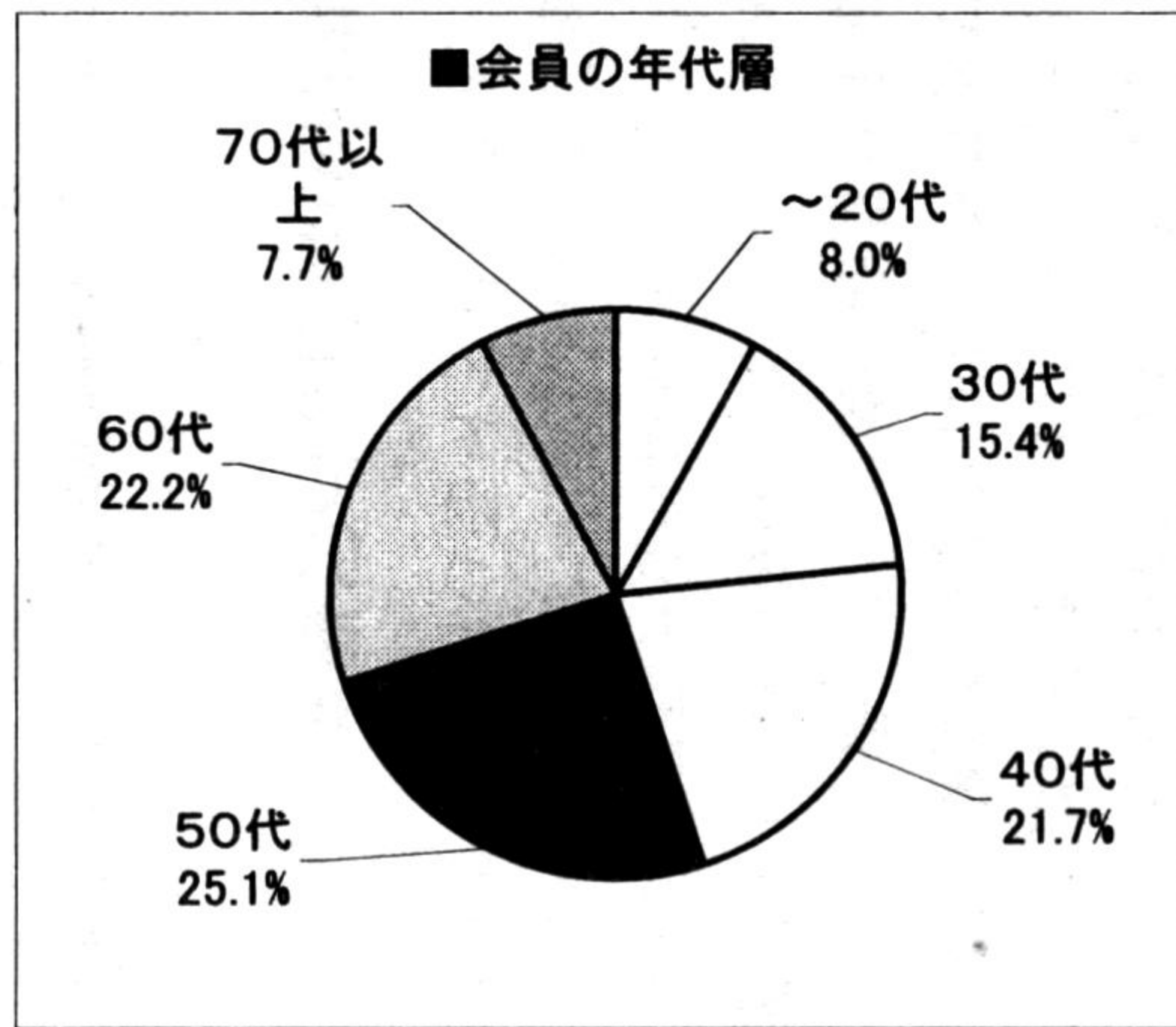
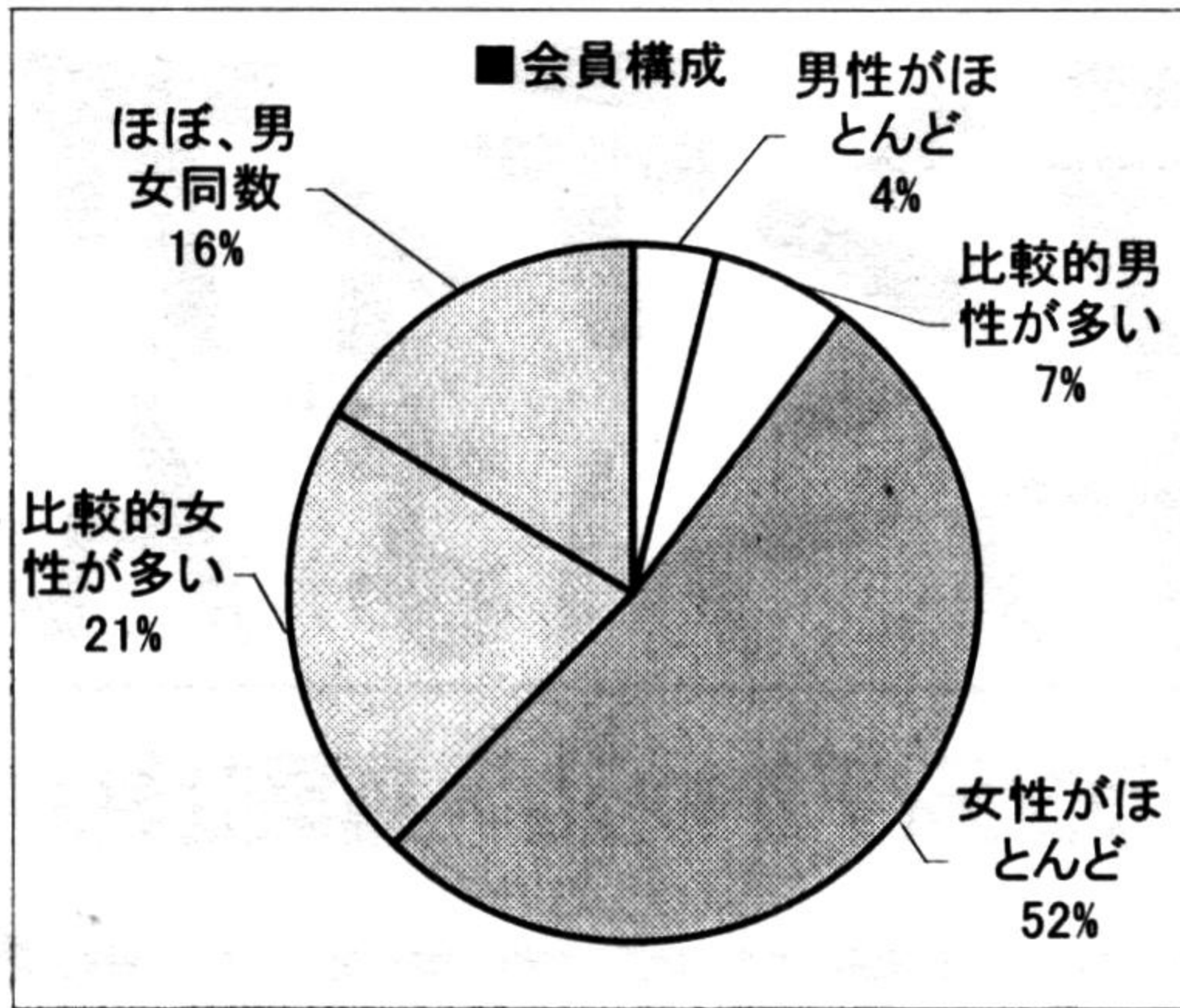


# 長野市のボランティア・市民活動の実態を知る!!

メンバーは、女性がほとんどで、中高年が活躍

グループ・団体の組織について、いくつか質問した。図3からもわかるとおり、会員の構成は「女性がほとんど」が一番多く、「比較的女性が多い」が次に多いことから、組織が女性中心に構成されていることが分かる。

また、図4から、会員の年代層についてみると、40、50、60代が非常に多く、中高年の活躍が目立って



いる。だからといって、決して若者の参加が少ないというわけではないことが、グラフから分かるかと思われる。

## 主な収入源は会費、事業収益

グループの収入源についてであるが、ほとんどが会費である。中には、会費をとらずに、運営しているグループもある。その次に寄付金、補助金が続いている。他にも、本人の実費、バザー等の売上、謝礼、広告代等があった。

年間の活動予算であるが、5万円未満で運営しているグループ・団体が全体の半分を占めている。その主な使いみちとしては、例会費（会場費、運営費）、通信費、行事開催費などに多く使われている。その他には、交通費、材料費、会報発行費用等に使われている。

グループ・団体の事務局であるが、代表者の個人宅の利用がほとんどである。中には「独自の事務所がある」という回答もあった。その他にも、老人福祉センター内や、障害者福祉センター内に設置しているというグループもあった。

## 子供の健全育成をすすめるグループが多い

グループの活動分野について調査したところ、一番多かったのが「子供の健全育成」、次に「保健医療福祉の増進」「文化芸術スポーツの振興」と続いている。ボランティアといっても、現在では福祉だけでなく、文化、教育、国際、環境、まちづくりなど多様化していることがわかる。

また、活動の対象地域も、身近な地区限定というところもあれば、長野市内だけにとどまらず、長野県内という広範囲で活動するグループもある。

## ボランティア・市民活動支援ネットワークシステム化事業

### 1. 目的

全国社会福祉協議会のモデル事業としての指定を受け、ボランティア・市民活動への参加を促進するために、企業、団体の協働の力をもとに活動を支援するネットワークシステムを立ち上げることを目的とする。

### 2. 支援ネットワーク研究委員会

委員構成団体

長野県経営者協会、長野県生活協同組合連合会、日本労働組合総連合会長野県連合会、長野県NPOセンター、ながの農業協同組合、長野商工会議所、長野市PTA連合会、長野青年会議所、長野市ボランティア連絡協議会、ボランティアセンター利用者連絡会、長野障害者自立支援センター、長野市、長野市ボランティアセンター運営委員会、長野市社会福祉協議会

### 3. 事業内容

- (1) 支援ネットワーク研究委員会開催
- (2) 研究会による調査、検討の実施
  - ① 支援組織、企業等の調査
  - ② 関連する先進的な取り組み視察調査
- (3) 支援ネットワーク検討フォーラムの開催
- (4) 支援ネットワークへの参加の呼びかけ、ホームページ立ち上げ
- (5) 支援ネットワークの結成



ボランティアグループ・市民活動団体から

いろいろな声が寄せられました。

●資金助成をお願いしたい。

- ・市民の利益になる事業を行う際には、簡単な手続きで補助金等を出してほしい。
- ・資金助成について考えてほしい。
- ・行政と民間団体のパートナーシップの活動資金不足。
- ・学校以外で学び、成長する子どもたちにも、資金面で助成してほしい。

●活動する場がほしい

- ・講習会をするにあたり、場所の確保が難しい。
- ・学校や公共施設など空きスペースを活用して、活動拠点にしてほしい。
- ・例会を開く場所がいつもふさがっている。公民館など無料開放してほしい。
- ・備品の置き場、倉庫、ロッカー等を活動拠点に設置してほしい。

●横のつながり・ネットワークを図りたい。

- ・ボランティア相互交流の場を考えたほしい。
- ・関連する団体との協力、情報提供。
- ・もっと横のつながりを持ちたい。
- ・協力できることは、協力しながらお互いに向上していきたい。
- ・持ち味を提供し、連携を図る。

●人的・物的援助をお願いしたい。

- ・専門家をサークルへ派遣してほしい。
- ・企業としてのノウハウを私たちに。私たちのノウハウを企業の方へ。
- ・資材の貸出、技術的な支援。
- ・不要なパソコンをもらいたい。
- ・企業の方にボランティアとして関わってほしい。
- ・その他にも、「年々会員が高齢化していく」「リーダーの養成」「もっと情報を提供してほしい」等が寄せられた。

■アンケート調査を終えて

アンケート調査を終えて、いくつかの共通する課題があることが分かる。①資金不足、②活動の場所がない、③情報不足、④他団体とのつながり・ネットワークが主にあげられる。

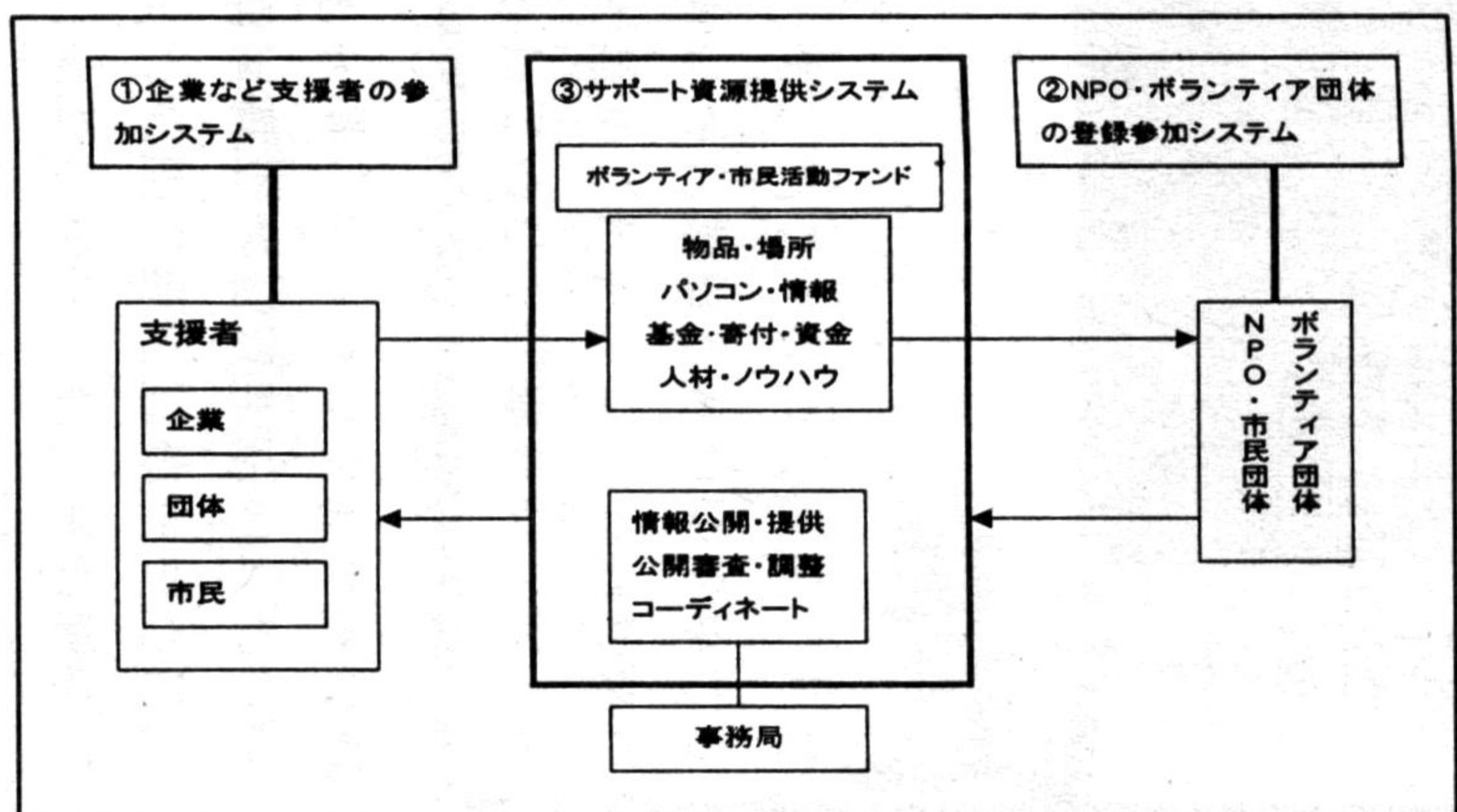
ボランティアセンターとして、すぐに対応できるわけではないが、ボランティアの皆さんは気付いていないかも知れないが、これらの課題を解決するための「ボランティアの宝」が、ボランティアセンターには眠っている。

■「ボランティアの宝」を活用しよう！

ボランティアセンターには、ボランティアの方にとって「宝（情報・技術・ネットワーク・拠点など）」が、たくさんある。センターからの広報不足もあるが、この「宝」をおおいに活用して、今後の活動を充実させていただければと思う。

また、今回の結果をもとに、どのようなボランティア・市民活動支援のネットワークシステムが必要か、研究を進めていければと思う。

4. ボランティア・市民活動サポート資源提供システム(案)



5. これまでの動き

- 11/12 第1回研究委員会開催  
3つの分科会に分かれ、分科会ごとに随時開催
- 12/19 第2回研究委員会開催  
市民活動に関するアンケート調査を実施。
- 1/15 世田谷まちづくりセンター・玉川まちづくりハウス視察
- 1/30 第3回研究委員会開催



癒しの園芸療法

可愛いシクラメン

長野市ボランティアセンターの中央に、誰でも自由にお茶を飲みながら交流をする通称丸テーブルがあります。このテーブルの上にミニシクラメンが可愛いピンクの花を咲かせて、皆さんを和ませています。

この花は、先月号かわらばんのわだいで紹介された、老健城山の園芸療法で体の不自由な高齢者の方が、ボランティアの人と一緒に寄せ植えした鉢のひとつです。

多くの人が集うセンターに飾られたことにより、いつもボランティアを受け取る側であった施設利用の高齢者の方が、寄せ植えを通じてボランティア活動に繋がってきていることをこの花は教えてくれます。



センターで微笑むシクラメン

書き損じハガキ

1000枚以上集まる!

ボランティアかわらばん一月号で「書き損じハガキを集めています。ご協力を!」と呼びかけたところ、早速たくさんの方からハガキが長野市ボランティアセンターに届きました。

その総数は二週間でなんと1000枚以上! 本来であればお送りいただいた方一人ひとりにお礼ですが、匿名での郵送も多く、お礼状をお送りできない状況です。

この場をお借りして、お送りいただいた皆様に感謝申し上げます。集めたハガキはボランティア基金として長野市のボランティア振興に役立てます。まだまだ集めておりますので、ぜひご協力ください。



鍋屋田小学校の皆さんからもハガキを寄付していただきました

【お問い合わせ】長野市ボランティアセンター 227・3707

ボランティアの宝づくり

リーダー研修会にて再発見

ボランティアグループやボランティアセンターがそれぞれに持ち合わせている「宝」(情報・技術・ネットワーク・拠点など)を互いに発見し、活用し、より豊かな活動を広げていただくために「ボランティアリーダー研修会」が開催されました。

26、30日の2日間実施し、約100人のボランティアリーダーが参加しました。ワークショップにより「メンバーが増えない、資金がない、活動の場がない」など様々な課題が出されました。

参加したリーダーは、この研修会でいろいろな「宝」を発見したと思えますが、ぜひ今後の活動に活用してもらえればと思います。



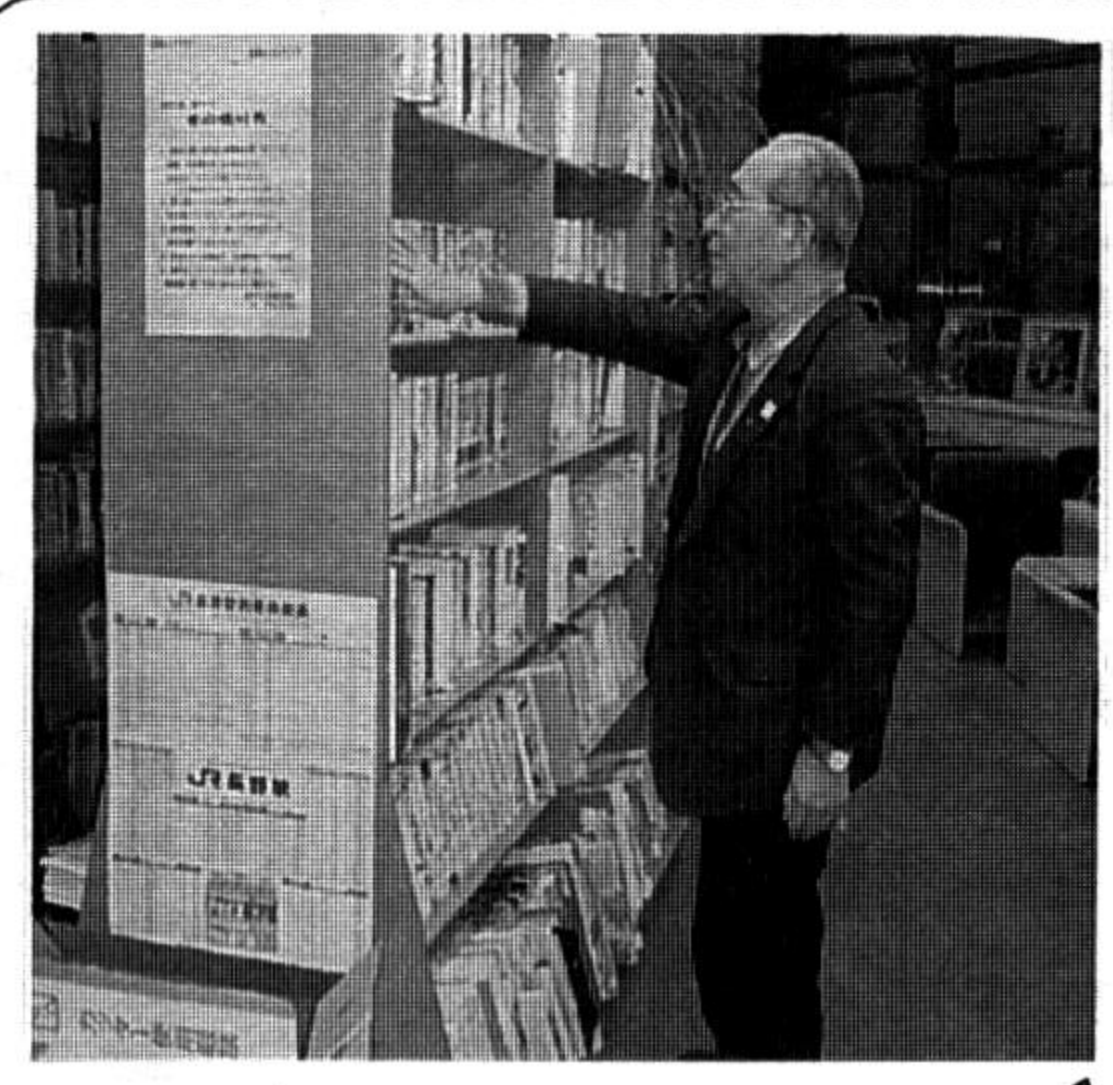
みんなで楽しみながらワークショップが行われた

センターを支える人々

パート②

図書ボランティア

ふれあい福祉センターオープン時から、1階のセンター通路の一角を利用して書架2と100冊の本を置いています。最近ボランティアの皆さんからの要望に応じて、福祉文庫の一角を整理し、南部図書館の応援で100冊近く増強することができました。また新規に購入した福祉関係図書を中心に、福祉文庫を有効に利用してもらうため大幅にリフレッシュしました。このような本の管理をして下さっているのが図書ボランティアの岩崎さんです。ひとりでも多くの皆さんに読書の楽しみを味わってもらいたいと今日も頑張っています。



本のこと、センターのこといつも大事に思っています





鳩の「トポッポ」からの伝言

いい天気になって朝から善光寺  
 境界は大賑わい。それに今日はボ  
 ランティアアセンター受付担当の  
 「よりいい会」のみんなが来る  
 というので、仲間を集めて大歓迎。

お土産の古米も美味しくてつい  
 お行儀悪くなっちゃった。オイラ  
 達も善光寺に参拝する人の受付  
 したいものだけど、結構気は使っ  
 ているよね。だっていうなれば入  
 り口は顔だからね。印象悪くした  
 ら阿弥陀様にも申し訳ない。この  
 ところお願いも、仕事や生活に  
 関するものが多くて戸惑うけれど、  
 世の中全体の縮図をみる思いだね。  
 平和で幸せな時代になってほし  
 いよね。

それにしても「よりいい会」い  
 い名前だね。みんな仲良しでベテ  
 ランぞろいだね。また、時々出か  
 けて交流会をしておくれよ。オイ  
 ラもボラセンのぞきに行くから。



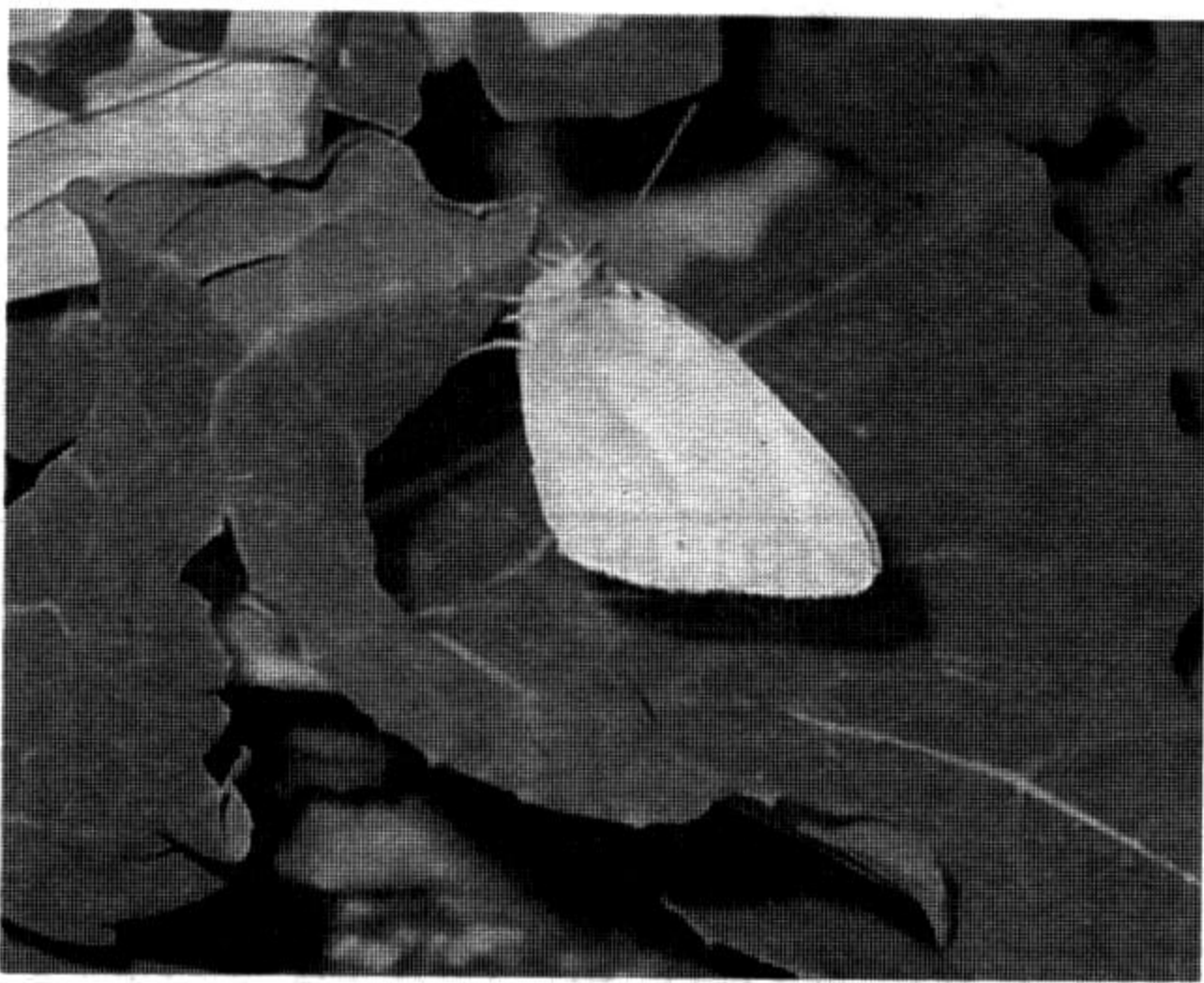
トポッポと一緒

ひひあし先に春が来た

季節はずれのモンシロチョウが  
 ヒーターの噴出し口にしがみつ  
 いているのが発見された。1月中旬、  
 夜、警備職員と利用者の方が談笑  
 している時みつかった。

ちよつと触るとふらふら飛んで、  
 あたたかい吹抜天井の電球そばに  
 舞い上がったり、落ちるようにな  
 がってきたりして、やっぱり季節  
 はずれの調子はずれ。

センター入り口に、「グリーンボ  
 ランティア」の皆さんの手入れに  
 よる葉牡丹が、おいしいキャベツ  
 のように並ぶ。見ると、虫食い跡  
 と青虫がまだいる。その後2、3  
 日間は、砂糖水のそばで静かにし  
 ていたが、いつのまにかいなくな  
 った。どこかで冬眠しなおしてい  
 るとのうわさです。

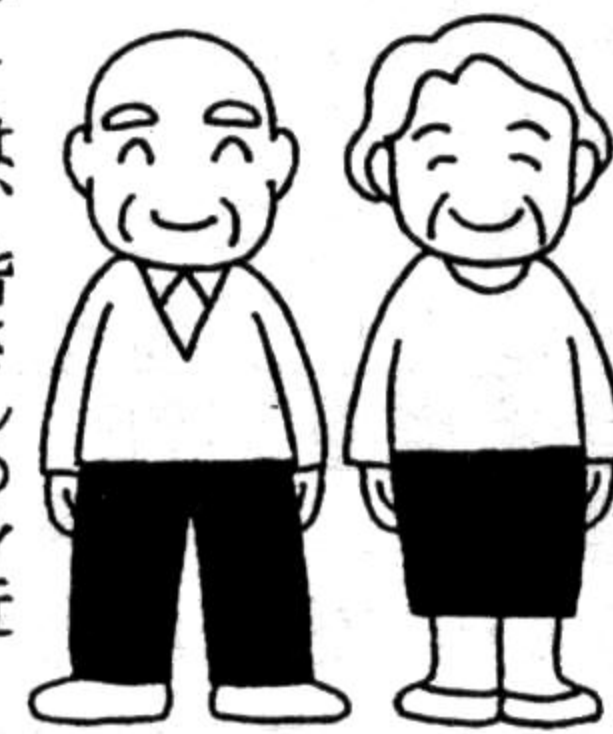


春を呼ぶモンシロチョウ

隣のボランティア

第4回

◇紹介するグループ  
 グリーンクラブ  
 ◇紹介されるグループ  
 NTTOB長野ボランティアの会



☆「隣のボランティア」は、皆さんの身近  
 なところで活躍するボランティアグループを  
 リレー形式で、前月に紹介されたグループ  
 が紹介していくコーナーです。

NTTを退職した男性十五  
 名、女性十六名のグループで  
 す。

吉田・安茂里のデーサービス  
 センター、松寿荘の中の特養の  
 皆さんとの話し合い、その他長  
 野東病院で読み聞かせ、氷鉋老  
 人福祉センターの図書整理な  
 ど、福祉施設でそれぞれ活動し  
 ております。

同年代のせい、施設利用の  
 皆さんとは馴れて、表情にも変  
 化が見られるようになったと  
 か。それを励みに活動してお  
 ります。

■次回は「新気流」をご紹介します。  
 お楽しみに！

ボラセンのコーナー

「友・友(ゆうゆう)」  
 の巻き



ピンセットと  
 虫めがね

「これ何番？」ピンセツ  
 トでつまみ、虫めがねでの  
 ぞく。鼻息でもとばされてしま  
 そうな小さな一枚一枚を、ピンセ  
 ットと虫めがねを使いメーカー  
 別に整理する。ベルマークやロー  
 タスクーポン、古切手に福祉の命  
 を吹き込む作業です。捨てないで、  
 空き袋についてます。

「友・友」はベルマーク、ロータスクーポ  
 ン、古切手に命を吹き込むグループです。

かわらばんスタッフ  
 日記帳

1月0日

3月は別れの季節である。でも  
 今は1月。1月に別れるものと  
 いえば、前の年のスケジュール帳  
 ぐらいで、他には何も思い当た  
 らない。でも、ボランティアセンタ  
 ーには1月に別れなければいけな  
 いものがたくさんある。賞味期限  
 を過ぎたお菓子や12月分のやっ  
 てない仕事、そして有能なコーデ  
 イネーターだ。できればもう一度  
 あなたに怒られたい。(S)





# 1月の相談現場



<b>ボラしたい</b>	● <b>女性</b> 長年学んだ俳句を使って活動を始めたい。子供・農閑期の女性・高齢者等、いろんな人に俳句を楽しんで欲しい。 ⇒ グループ登録し、年度末までの交流会や研修に参加することから始め、広がり、きっかけを作っていく、活動内容を広げていくことに。
	● <b>20代男性</b> 料理を専門に学んだ。教えることもできるし、作ることもできる。どこかで役に立てれば。 ⇒ 月1回の子供向け企画の調理教室のボランティアをすることが決まり、また、グループホームの見学をしている。
<b>ボラ求む</b>	● <b>視覚障害者</b> 。手書きの文章をパソコン入力して欲しい。パソコンから、音声ソフトで聞くことができる。 ⇒ ボランティア募集の手伝いをし、連絡調整。集まって打ち合わせ、11人で分担して入力。今後、方法を続けて検討していく。
	● <b>県作業所関連団体</b> ナイスハートバザール（障害者の製品の展示販売会）の搬入・販売の手伝いをする人を募集。 ⇒ 掲示板利用で募集したが、期間が短かったので集まらず、障害者芸術関連の活動の人に声をかけ、数人で手伝い。
<b>情報提供</b>	● <b>スポーツ店店員男性</b> チェアスキー販売開始した。サポートしている人たちの情報があつたら知りたい。 ⇒ 長野市近辺では、チェアスキーの組織的なサポートは知らないが、県内関連情報は障害者自立支援センターマイステップ(268-0666)で提供できるため紹介。
	● <b>女性</b> 紙芝居読み聞かせ講座が定員に達してしましたが、学びたい。なぜ他でも講座を開いてくれないのか。学ぶ機会が極端に少ない！ ⇒ 関連機関に直接希望を申し出ておく事をおすすめ。又、今後情報提供できることはしていく。グループで学習するときは支援することを説明。
	● <b>テレビ局男性</b> エコ関係の特集をするのでリサイクル製品を作っているグループの取材したい。 ⇒ 牛乳パックをリサイクル利用して手芸でイスも作っているすみれ会を紹介。内部で承諾を得、取材していただく。
<b>活動支援</b>	● <b>障害者支援グループ女性</b> 音楽で以前、合同での行事で使ってよかったので〇〇小学校の体育館を使いたい。どこに相談したらいいのかわかるか。 ⇒ 直接学校教育課の担当者に申し込みをすることを情報提供。現在、春に向けて来年度利用の申し込みを受付中。
	● <b>囲碁クラブ男性</b> 障害者の若者が囲碁を習いたいといっているが、サポートしたいが障害者が入れ、使える場所がない。 ⇒ 公民館、障害者センター等バリアフリーで、趣旨を理解してくれる所を一緒に探した。ケアハウス入所の囲碁の先生にも協力いただいた。
<b>よろず・相談</b>	● <b>隣接市教員男性</b> ポルトガル語利用の外国人籍の子供の懇談会時に教育委員会（県・市両者とも）から、通訳派遣の対応をしてもらえない。 ⇒ 先生と相談し、先生が再度相談をかけたが対応の制度がなく、学校サイドから会話のできる人に直接申し入れることになった。有償か無償かは、その後打ち合わせることになった。
	● <b>視覚障害者男性</b> 奥さんが亡くなり一人暮らしに。食事をとりにくく健康上良くないので何か方法はないか。 ⇒ 市の障害福祉課の障害者へのヘルパー派遣制度を利用できることが分かり、申請する。
	● <b>高齢者</b> 高齢者の病院への付き添いを有償でいいからして欲しい。 ⇒ 社協の地域福祉サービス(有償地域助け合い活動 227-3030)、在宅介護支援センターを紹介し引き継いでもらう。



### ■相談支援

ボラしたい	14件
ボラ求む	18件
情報求む	27件
ボラ活動支援	27件
ボラ活動上の悩み	0件
よろず・悩み	20件
ボラ保険・事故処理	14件
その他	6件
合計	126件

### ■問い合わせ

会議室予約	152件
伝言	278件
情報提供	254件
機材貸し出し	192件
チラシ・掲示物	37件
その他	543件
受付等(よりいい会)	334件
合計	1790件

### ■情報カード受付数

21件

### ■機材貸し出し件数

11件 100ヶ

### ■ボランティア保険加入件数

ボランティア活動	13件
行事務用保険	1件
在宅福祉サービス総合	0件
送迎サービス補償	0件
合計	14件

## 現場状況



# 情報かわらばん

情報

## 「Donguri」 ビデオドラマ上映

ボランティア国際年ながの推進協議会から全国に発信するビデオドラマ「ドングリ」の特別放送が行なわれます。

放送日時：2月23日(土)  
午後3時～4時30分  
SBCテレビ

2001ボランティア国際年  
ながの推進協議会  
227-3707

催し

## ボランティアグループ向け ホームページ作成講座

ボランティアグループのホームページを自分たちの手でつくってみませんか。

日時：2月18日(月)・2月25日(月)  
3月7日(木)・3月14日(木)  
場所：長野市フルネットセンター  
対象：ボランティアグループ  
(10グループ限定)

長野市ボランティアセンター  
戸田  
227-3707

催し

## 給食たんてい団

給食残飯処理が新聞でも話題となっています。給食に関することなんでも疑問な点を調べてみたいと思います。

日時：2月13日(水)13:00～15:00  
場所：ふれあい福祉センター  
参加費：無料



環境パートナーシップ  
給食たんてい団  
263-5583

催し

## 地域協同推進フォーラム inNAGANO

地域協同の事例発表と、さわやか福祉財団堀田力理事長の講演、地域協同のネットワーク交流会を開きます。

日時：2月28日(木)10:30～15:30  
場所：若里文化市民ホール  
定員：600名  
参加費：無料(昼食代500円)

長野県社会福祉協議会  
ボランティア活動振興センター  
226-1882

催し

## 松代まちづくり 連続セミナー

松代の歴史と文化に学ぶ「松代学」事始め。

「松代と人物」シリーズその1  
松代が輩出した人物に焦点を当て連続セミナーを開きます。

日時：第1回2月15日(金)19:00～  
第2回3月29日(金)19:00～  
場所：松代商工会議所2階会議室  
参加費：500円

夢空間「松代のまちと心を育てる会」  
香山  
278-7502

催し

## ながのボランティア みんなでホイ!

今年4月からいよいよ「完全学校週5日制」が始まります。そこで、学校を含む地域、ボランティアグループ、父母の方、お互いの情報を交換し、子どもたちの豊かな心を育むため、地域で支え合うネットワークをつくりませんか?

子どものこと、地域のこと、これからのボランティアのこと、みんなで集まって一緒に考えましょう

日時：2月17日(日)10:00～  
場所：ホテル国際21  
参加費：500円(昼食代含)

内容：

【午前】活動発表

子どもたちによる総合学習、ボランティア学習の発表、ボランティアグループ、市民団体の活動発表

【午後】ワークショップ

地域ごとに分かれ学校、地域、ボランティア関係者が集まり情報交換をしたり、それぞれが抱える課題を出し合いネットワークづくりを進めます。

長野市ボランティアセンター  
227-3707  
池内

催し

## ガイド・ヘルパー ボランティア講座

長野市南部はガイドヘルパーが少ない地域です。視覚障害者の方の生活を学んで、あなたもボランティアをしてみませんか?

日時：3月5日(火)9:30～15:30  
場所：コープながの篠ノ井センター  
定員：20名  
参加費：無料

コープながの篠ノ井センター  
293-6008

催し

## 里地・里山保全活動 マネジメントフォーラム

長野県内の里地・里山保全に関わる方を対象に、組織活動のノウハウをみんなで考え、ステップアップを目指します。

一般参加者も歓迎します。

日時：3月3日(日)9:50～16:30  
場所：長野市ふれあい福祉センター



長野県NPOセンター  
026-269-0015



# 求む!

## 出会いをつくる 新鮮!! 情報紙

2月  
No.232

# ボランティア かわらばん

ながのボランティアかわらばん編集委員会

# ボランティア

# します!

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内  
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513 http://www.vnetnagano.or.jp  
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

**求む**

### 編物の 'め' を ひろってください!

視覚障害者ですが、編物ボランティアをやっています。めを落としてしまうことがあるので、そんな時なおしてください。

長野市ボランティアセンター  
湯本  
227-3707

**求む**

### 雪かきボランティア 大募集!

車いすをお使いになる方が通る歩道などを雪かきしてくれるボランティアを募集します。雪国長野の冬、あなたの力を貸してください!

長野市ボランティアセンター  
戸田  
227-3707

**ボラ**

### どこでもサロン 出張します!!

お茶のみサロンに行きたいけど遠くまで行くのは大変、始めてみたいけどどうしたら良いか分からない、そんな方お問い合わせ下さい

篠ノ井老人福祉センター  
上條  
293-2001

**催し**

### リサイクラー養成講座 ごみセミナー

ゴミを通して私たちが考えなければいけないこと、このセミナーに参加して一緒に考えましょう。

日時:2月23日(土)13:30~  
場所:長野市リフレッシュプラザ

長野市リフレッシュプラザ  
222-3196

**情報**

### 若槻養護学校 教育相談案内

小学生、中学生、保護者の皆さん先生方...お気軽にご相談ください。



若槻養護学校  
教育相談係

026-295-5060

**求む**

### おじいちゃんと一緒に お料理しませんか

おじいちゃんの料理教室と一緒に運営するボランティアを募集しています。



長野市社会福祉協議会  
上條

227-3030

**情報**

### いい汗ながそうよ! 「スポコミランド」

総合型地域スポーツクラブです。様々なスポーツを通して地域の輪の広がりをつくりましょう。

対象者:子どもから高齢者  
参加費:無料

長野スポーツコミュニティー東北  
296-9566

**求む**

### かわらばん 編集スタッフ大募集

毎月1回発行される「ボランティアかわらばん」の編集を一緒にやってみませんか?カットを描く、取材する、パソコンで打ちこみをする...より多くの方に関わってもらえる「ボランティアかわらばん」にしていきたいと思っています。詳細はお気軽にお問合せください。

美人編集長がまっています!!

ボランティアかわらばん編集委員会 坂口  
227-3707